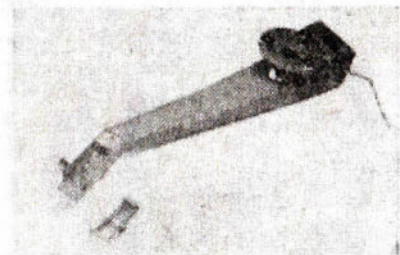


国内新製品紹介

グレースのステレオ用アーム "G-140S"

G-140S は今まで出していた 14 吋オイルダ
ブ・アーム "G-140" を 45-45 ステレオ用
に改造したもので、主な特長は、ステレオ用と
して理想的といわれる 4 端子、5 リード型であ
ること、どのような端子構造のステレオ・カー
トリッジおよびモノ・カートリッジも自由に交
換できること、スタチック・バランスが非常に
よく、また必要なら微調もできること、ステレ
オ・レコードにも適当な制動の得られる粘度の
シリコン・オイルを使用していること、トラッ
キング・エラーが少なく小型プレーヤーにも取
付けられる等である。なお G-140 型をお持ち
の方には改造も引受けるとのことである。定価
は ¥ 5,800。



(東京都品川区大井元芝町 870)

品川無線 K. K.

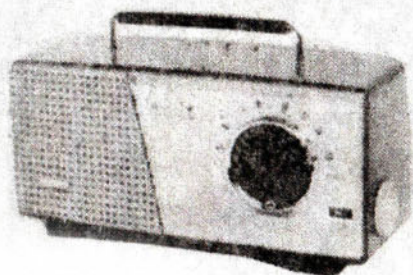
ソニーのトランジスター・ ラジオ 2 種

●TR-712

BC バンド・オンライの 7 石スーパーである
が、5 インチのスピーカーを使って音質の向上
をはかっている。定格は、実用電界強度 (50m
W 出力) 自蔵アンテナ使用時が 40 μ V/m、実
効高 5m の外部アンテナ使用時が 5 μ V/m、選
択度は 17dB (1400kc にて 10kc 離調時)、出
力は無歪が 120mW 最大 200mW、電源は単
一 3 個の 4.5V、消費電流は無信号時 11mA、
外形寸法は 290 \times 100 \times 145mm で、重さ約 1.5
kg である。定価は ¥ 9,300。

●TR-86

8 石スーパーで受信周波数帯は 535~1605kc、
最大感度は出力 10mW で約 100 μ V/m、出力
は無歪で 50mW、アンテナはフェライト・バ
ー・アンテナ自蔵、スピーカーは 6cm (2 $\frac{1}{4}$ ")



パーマメント、電源は 9V (積層乾電池 BL-
006P)、外形寸法
は 114 \times 71 \times 34
mm、重量は電池
ともで 290gr だ
る。定価は
¥ 10,300。

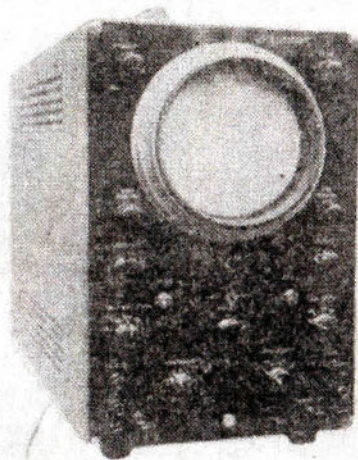
(東京都中央区銀
座西 8 の 6)

ソニー商事
K. K.



協和電子のオッシロ

KYOWA "50A 型" 5 インチ・オッシロ
はアマチュア用はもちろん、工場設備としても
使える。高感度・広帯域の直流増幅器を備えて
いて、直線性のよい時間軸を持ち校正電圧も自
蔵している。主な定格は、垂直軸感度が 1mV/
mm、周波数特性 DC~800kc が -3dB、時間
軸は 1c/s~100kc、時間軸直線性 3% 以内、校
正電圧は 50mV p. p. (矩形波) である。小売
価格は ¥ 115,000。(キャノン座金附)



(東京都大田区大森 2 の 47)

協和電子 K. K.

東芝の新製品 2 種

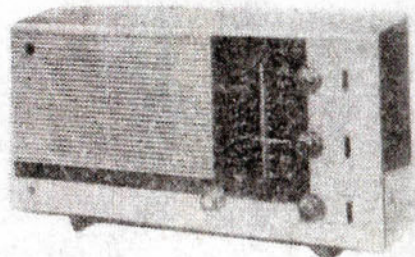
・ステレオ・レコード・プレーヤー
"TPS 16"



4 スピードのインダクション・モーター (微
調整つき) 付のプレーヤーで、左右チャンネル
の音量調整は右上の 2 個のつまみで行うよう
になっている。また速度切替のつまみを OFF の
位置にすると電源が切れる。ST (ステレオ) と
LP の針は共用で、SP との切替はターンオー
バー型である。針圧は共に 8 グラム、45-45 方式
だから 2 台のアンプまたはラジオに接続すれば
簡単にステレオ・レコードを聞くことができる。
外形寸法は 323 \times 233 \times 143mm で重量は 2.7kg
である。価格は本体が ¥ 5,900、カバーが ¥ 400
で合計 ¥ 6,300 である。

●2 バンド・ラジオ "らくいす TS"

本製キャビネットにおさめられた 2 バンドの
5 球スーパーである。回路は 12BE6-12BA6-
12AV6-30A5-35W4 で、受信周波数帯は 535
~1605kc と 3.9~12Mc となっている。スピー
カーは 6.5 吋で、最大出力は 2W、消費電力
は 30VA 外形寸法は 450 \times 255 \times 160mm で重
量は 4.7kg である。

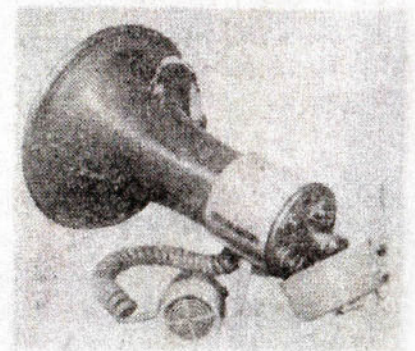


(東京都港区赤坂溜池町 30)

東芝商事 K. K.

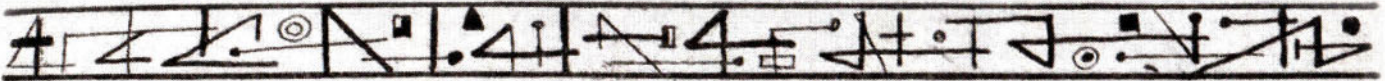
ハイベックスの電気メガホン

本機の型名は TRM-12 で、3 石のトランジ
スター・アンプを組み込んだものである。電源
は単 2 を 8 個使って 12V、出力は 5W となっ
ている。間接使用の場合なら 10 時間使える。
ホーンの口径は 250mm で、到達距離は約 600
m である。重量は 2kg。



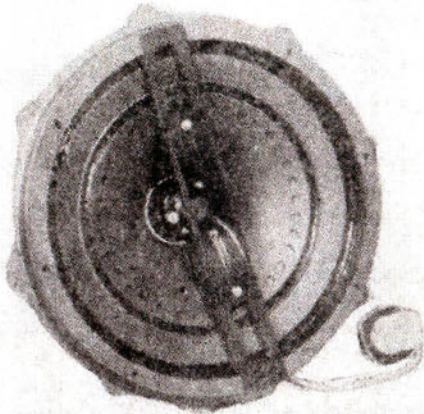
(大阪市東区平野町 4 の 40)

ハイベックス音響 K. K.



コーラルのトライアキシャル "15TX-1"

同軸上に配置された3個の輻射体からなる3ウェイのHi-Fiスピーカーである。15インチのウーファに中音用の270mm直径の角度、材質の異なるコーンを組み合わせ、同一ボイス・コイルで中音用SPを形成している。高音用には入力歪、入力雑音に対して特に考慮を払って設計された2H-1型ホーン・トゥイーターが用いられている。主な定格を列記すると、再生帯域は25~16000c/s, f_0 は38±8c/s, クロスオーバー周波数は約3,000c/s, 出力音圧レベル104dB, 最大許容入力25W, ボイス・コイル・インピーダンスは16Ω, 振動系実効質量は75g, 磁束密度はウーファが11,000ガウス, トゥイーターが13,000ガウス, 外径寸法428mm, 取付穴寸法412mm, バッフル孔寸法386mm, 奥行191mmで, 重量は10.4kgである。写真の下部に見えるのはアッテネーターでヨーク・カバーの穴から約1mのコードで引き出してある。正価 ¥30,000



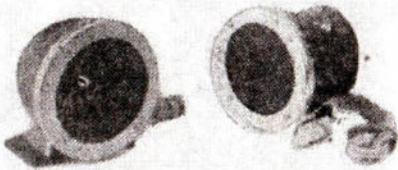
(東京都北区堀船3の25の2)

福洋音響 K. K.

エレガのトゥイーター2種

薄型スピークラーを出している藤木電器から, コーン型トゥイーター2種, エレガTW-20型とTW-25型が発売された。その規格は

	TW-20	TW-25
口径	2吋 (5cm)	2.5吋 (8cm)
VCインピーダンス	16Ω	16Ω
共振周波数	1000~13,000c/s	1000~13,000c/s
再生周波数帯域	2000~15,000c/s	2000~15,000c/s
マグネット寸法	25φ×15mm	25φ×25mm
出力	8W	5W
重量	350gr	400gr



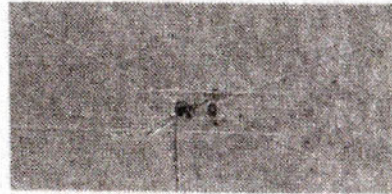
(東京都大田区上池上町98)

藤木電器 K. K.

横尾のTV アンテナ YA-40

横尾製作所のコンカル4素子アンテナであるが, 全チャンネル用広帯域, 弱電界地域用として設計されている。主な特長は主ファン・エレメントが可変であるため1~12チャンネルまでの広帯域特性を持っていること, 埋込密閉型でかつ折畳自在の機構になっていることである。利得は下表のとおり

	1~3ch	4~12ch	放送局からの半径
シングル	4dB	7dB	60km
2段スタック	7.5dB	9.8dB	100km
4段スタック	9dB	12dB	150km

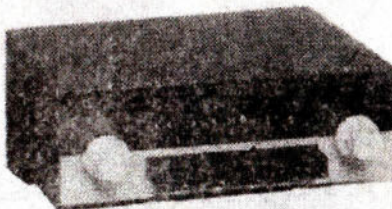


(東京都北区滝野川7の10)

横尾製作所

ビゴのオート・ラジオ

インターホン, トランスなどを出している小林電機が自動車用ラジオを2種類 (VR-PB, VR-M) 出した。VR-PBは押ボタン式, VR-Mはダイヤル式である。内容は両者ともほとんど同じで, μ 同調方式高周波一段つきのスーパーである。受信周波数帯は535~1605kc, 電源はDCの6V 4Aか12V 2Aであって, 6Vの場合は6BA6-6BE6-6BA6-6AV6-6AR5にバイブレーター6S1 (シンクロナス), 12Vの場合はその12V相当管である。正価はVR-PBが¥21,500, VR-Mが¥18,900 (但しアンテナ, 雑音防止器は含まず)。なおキットも頒布すること。

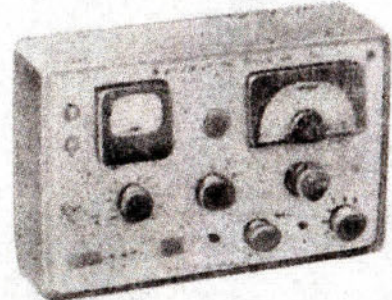


(東京都墨田区寺島町6の78)

小林電機 K. K.

シンエイのユニバーサル TV チェッカー

測定器メーカーとして歴史の古い「シンエイ」の京栄電器工業が, テレビの出張サービス用に出した万能型チェッカーである。放送時間外でもクロスパターンによって受像機の点検ができるし, テスター・キョウシレーターとしても使用



できる。外形寸法は200×300×80mm, 重量は3kgで, それ用のショルダー・バックもついている。定価は¥13,000である。

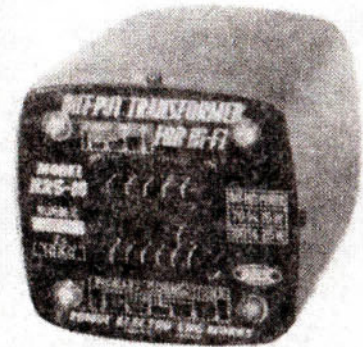
(京都市中京区衣通三条上ル)

京栄電器工業 K. K.

レックスのHi-Fi O. P. T. "H25-10"

従来のH型を更に改良したもので, 鉄心は冷間圧延オリエントコアに木素アニールを行い内鉄型としてハムフリー巻きを施し, 平衡分割巻きによる完全バラン・システムをとっている。従来より外鉄型鉄心のものに比較し, 外部よりの誘導ハムを数分の一以下におさえている。リーケージ・インダクタンスが極めて小さく高効率で低域に至る高出力の周波数特性がよい, インピーダンス特性や位相特性が広帯域で充たるため多量のNFかけられる。2次はシリーズ・タップになっている。

主な定格は, 一次10,000Ω, 2次4, 8, 16Ω, 出力は15W (50c/s), 25W (70c/s), 周波数特性は20~10,000c/sが-1dBである。重量は2.0kg。



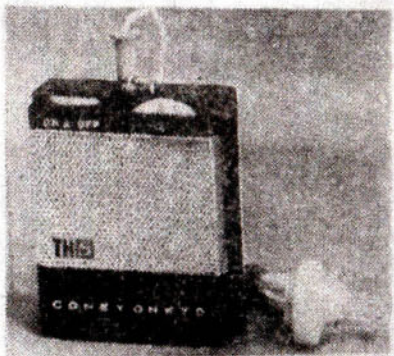
(東京都足立区尾台町687)

邑電機 K. K.

ユニオンのTRラジオ "TH-5"

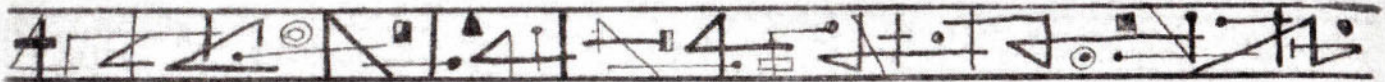
1石のトランジスターで2石の働きをするようにレフレックス回路を採用しているため, 従来の同社の1石式よりも感度が良くなっていて5kWの放送局なら40kmぐらいたれた所まではアンテナを付けなくても聴える。

石は2AN15A (J-42) 1個にゲルダイ2個, 電池は9V (006p)で, 1日3時間使用で約3月保つという。外形寸法は60×77×25mmで重量は電池共で200gr 定価は電池, イヤーホン (1個)とも ¥2,200。



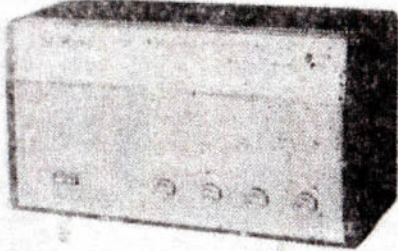
(神戸市灘区岩屋北町5の15)

コニー音響 K. K.



サンヨーの大型ラジオ "SF-660"

大型のキャビネットに 18cm スピーカー (P-7L) と 8cm の高音用 (P-3HB) もつけた 2 ウエイ方式で、またラウドネス・コントロール回路もつけて Hi-Fi 化をはかっている。受信周波数は 535~1605kc, 3.7~12Mc の 2 バンド、使用真空管は 6BE6-6BA6-6AV6-6AR5-5MK9-6ZET である。電気時出力は無歪で 25W、電源は 90~100~110V のヒューズ切替で消費電力は 49VA、外形寸法は横 546×高 300×奥行 230(mm) である。正価 ¥15,800

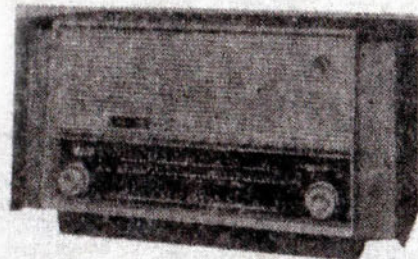


(大阪府守口市京阪本通 2 の 18)
三洋電機 K. K.

ビクターの FM-AM ラジオ "FA-3200"

17EW8, 12BE6, 12BA6×2, 12AL5, 12AV6, 30A5, 35W4, 12ZE8 の 9 球を用いた FM-SW-BC の 3 バンド・ラジオで、16cm (6.5吋) のスピーカー 2 個を持っている。FM 回路は RF 1 段、IF 1 段、リミッター 1 段、比検波となっており、FM 専用管として開発された低雑音、高利得の 17EW8 を使用している。雑音が少なく十分な感度を得られる。また雑音防止器もついているため、電源からの雑音の多い所で AM 標準放送を聞く際は FA に切換えると雑音がなくなる。FM 用電灯線アンテナ電置が内蔵されているので、電界強度の強い場所では特にアンテナを必要としない。FM 受信の時歪のもととなる局発周波数の活動も反結合プレート同期回路の使用と、更に温度補償用コンデンサーにより抑えている。

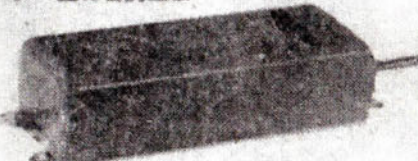
出力は無歪 1.8W、最大 2.5W、消費電力 45VA で、外形寸法は 315×610×245mm、重量 8.5kg となっている。定価は ¥25,500。



(東京都中央区日本橋本町 4 の 1 の 1)
日本ビクター K. K.

ナショナルの新製品

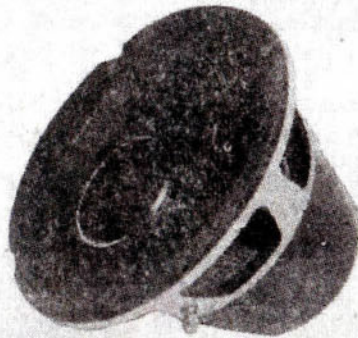
●FA 型雑音防止器



コイルとコンデンサーを 2 個ずつ組合わせたものであるから、各々単独の場合にくらべて二重の効果がある。また電圧降下が非常に少ない (0.8V 以下)、コンデンサーは耐圧 1500V のものを使っている。安全度が高いなどの特長がある。大体雑音を防止するにはその雑音源で対策を構えるのが一番有効であるため、電気ドリル、ミキサー、クリーナーなどの電源の間にこれを挿入するとよい。それが出来なければラジオなりテレビなりの電源回路に入れても効果はある。

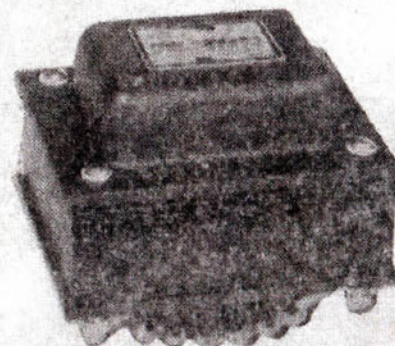
●DU-AXIAL (偏心) スピーカー "8P-X1"

普通の 2 ウエイ・システムだと、大いこアキシャル (同軸型) であるが、このスピーカーではツイーターからの直接音と、ツイーターから出てウーファのコーン紙に反射してきた音とが干渉するのを防ぐためにウーファ軸上より偏心させて取付けてある。またツイーターに楕円不整型パップルをとりつけて 3000c/s 以上の特性を改善している。ツイーターのコーン・エッジには軽量粘着性の弾性プラスチックを表面 2 面に加熱接着させて高次共振に対する制動を与えている。主な定格は公称入力 10W、 f_0 45~65c/s、再生周波数 40~16000c/s、クロスオーバー 2,500 c/s、出力音圧レベル 100dB (入力 1W 距離 50cm)、VC インピーダンス 8Ω、最大外径 207mm、奥行寸法 141mm、重量 1.76kg となっている。正価は ¥4,200。



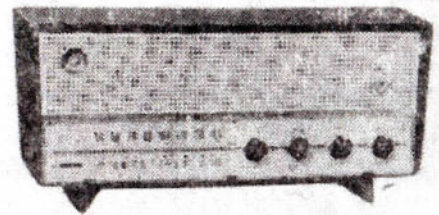
●パワー・トランス

ナショナルが 7 種類のパワー・トランスを新発売した。すなわち、PT-50, PT-60, PT-70, PT-80, PT-100, PT-120, PT-150 で、型名最後の数字 50~150 は高圧の電流値 (mA) を示したものである。



●2 バンド・ラジオ "AM-380"

12BE6, 12BA6, 12AV6, 30A5, 19A3 の 5 球スピーカーで、10×3 インチの楕円スピーカーを使っている。感度は MW, SW と 1.50μV/50mW、電気的出力は無歪 1.6W、最大 2W、消費電力は 25VA である。外形寸法は 434×203×142mm で重量は 2.6kg である。正価 ¥9,980。



●ホーム・ステレオ・アンサンプル "HE-20"

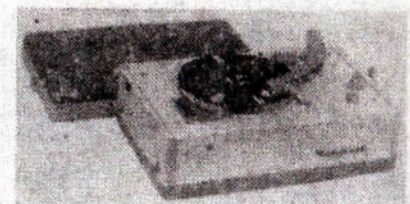
ラジオ部は 12BE6-12BA6-0A79 の普通の 2 バンド方式で、AF 増幅部から 12AX7-90A5 ×2 の 2 チャンネルに分れている。電気的出力は無歪 1.6~1.6W、最大 2-2W となっている。音質調整は 3 点切替式である。入力端子は左右チャンネル共 PU 出力 0.5V にて出力 1.6W、出力端子はスピーカー端子左右共 3.5Ω である。消費電力は 32VA、外形 350×175×260mm、重量 3.0kg となっている。

スピーカー・システムとしては後面開放型 (265×270×175mm) のキャビに 6.5 吋のスピーカーがついていて、許容入力 4W、VC インピーダンス 3~4Ω である。現金正価はアンプ本体と SP システム 2 個が組みで ¥20,000。



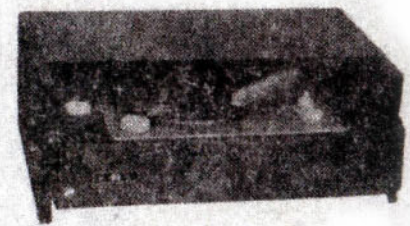
●簡易型ステレオ・プレーヤー "AL-862"

リムドライブの 4 スピード・モーター (2S-12) に 6 吋のゴム・カバー付のターンテーブルがついている。PU はクリスタルのターンオーバー型 (STX-32) で、出力電圧は ST-LP 0.8V、SP 0.6V で、針圧 8g である。形状は巾 297mm×高さ 134mm×奥行 238mm で重量は 2.3kg である。正価は ¥5,900。

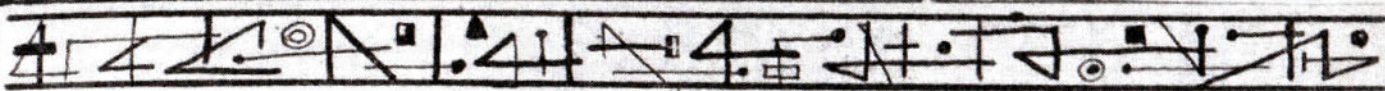


●引出式ステレオ・プレーヤー "AL-820"

4 スピードのモーター (8U-24SL) に 8 吋のターンテーブル、速度調整器がついている。PU 出力は ST-LP が 0.8V、SP が 0.6V の STX-26H 型である。外形寸法は 520×200×370mm で重量は 6.4kg である。現金正価は ¥16,500。



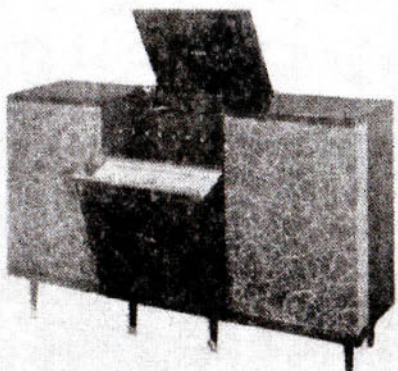
(大阪府北河内郡門真町)
松下電器産業ラジオ事業部



東芝の新製品3種

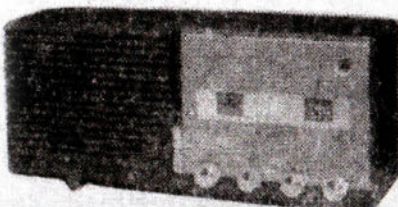
●HI-FI ステレオ電音

モノラル、ステレオ兼用の電音でプレーヤー、アンプ部、スピーカー部はそれぞれ離して使用できる。カートリッジはステレオ、LP、SPを別々にしてあるため、それぞれの能率を充分発揮できる。プレーヤーはTPS-17型(¥26,000)で、4極4スピード微調整付、PUはクリスタル型でステレオ用だけはダイヤ針がついている。アンプ部は10球1石の2バンドラジオTAS-18型(¥34,000)で、出力は最大6W×2、無歪4W×2である。スピーカー・システムTSS-19(¥18,000)は左右に分れていて、それぞれ8インチのオイルダンプSPがついている。インピーダンスは4Ωである。



●うぐいすSS

マジックアイつきのバンド5球スーパーで、中波535~1605kc、短波3.9~12Mc、電気的出力は最大2.0W、消費電力は30VA、スピーカーは5×7インチのパーマントで、室内アンテナ線2mが附属している。



●かなりやSS

マジックアイはついてないが、回路は前記の“うぐいすSS”と同じ12BE6-12BA6-12AV6-30A5-35W4の2バンド5球スーパーである。スピーカーは4インチでイヤホン回路もついている。電気的出力は1.5W、消費電力は25VA、2mの室内アンテナ線附属である。ケースはプラスチック製で、幅284×高148×奥行115mm、重量は1.8kgである。定価¥5,950。

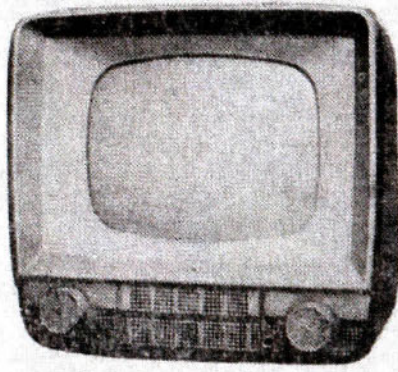


(東京都港区赤坂御池町 30)
東芝商事 KK

ロケットのTVキット
“14T-90SA”

テレビ・キットのロケット商会から写真のよ

うなニュー・デザイのものが1959年型として売出された。規格その他はほとんど従来の1958年型と同じであるが、多少の改良は加えられ、性能も向上したとのことである。



(東京都千代田区神田花柳町 10)
ロケット商会

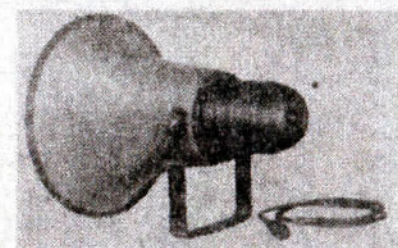
ハイベックスの高インピーダンス SP 3種

アンプよりの線路が数百メートルの長距離に及ぶ時に使えるよう高インピーダンス型に設計されている。従って電圧送り、またはインピーダンス結合法でも使用できるよう表示されている。

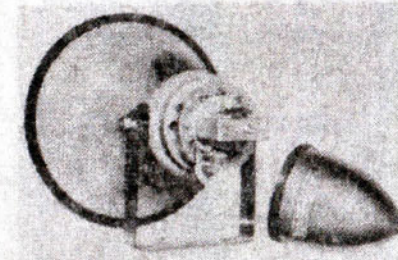
●PA-15T型スピーカー：ドライバー・ユニットはコンネクターの差換により出力W数(またはインピーダンス)が容易に切換えできる。周期的なマッチング・トランス組込式で、各種ホーンに組合わせ使用ができる。



●RP-15, RP-10T型コンビネーション・スピーカー：上記のドライバー・ユニットが組込まれている。



●RP-8T型コンビネーション・スピーカー：ピストン1本でトランス・カバーがはずれ、



所要の出力W数(またはインピーダンス)に接続できる普及型で、街頭放送、共同聴取などに便利である。

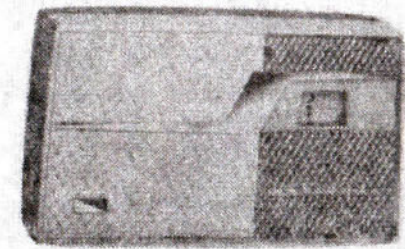
上記4種のインピーダンス・タップは……
インピーダンスタップ
PA-15T 660Ω 1.3KΩ 2KΩ 3KΩ 7KΩ 150Ω
RP-10T 1KΩ 2KΩ 4KΩ 6KΩ 12KΩ 200Ω
RP-8T 1KΩ 2KΩ 4KΩ 8KΩ 10KΩ 8Ω
* W数は線路電圧100ボルトの場合
定価
RP-15T RP-10T RP-8T
(口径390mm)(口径295mm)(口径230mm)
¥8,400- ¥7,000- ¥6,150
PA-15T ¥5,300-
(大阪市東区平野町4丁目40)

ハイベックス音響 KK

ナショナルの新製品

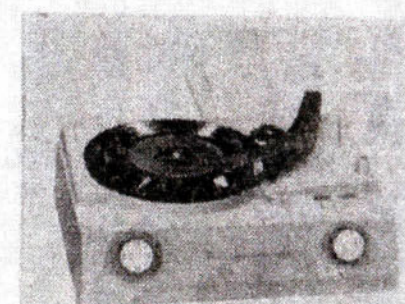
●6石TRラジオ“AT-110”

周波数変換にドリフト・トランジスター MC101を使用した、小型遠距離用である。受信周波数は中波だけ、放射感度は250μV/m/10mW出力は無歪150mWで最大200mWである。電池は積層乾電池4AA1個、スピーカーは2.5インチである。外形寸法は142×83×42mmで重量は560gである。現金正価¥9,900。



●4スピードのポータブル電音

本機はポータブルとはいいながら10吋×3吋の長楕円型のスピーカーを使っている。PUはターンオーバーのクリスタル型で、アンプ部は12AV6-50C5-35W4の3球である。電気的出力は無歪0.8W、最大1.3W、フォノモーターは4スピード・リムドライブ型で速度の微調整も可能である。外形寸法は360×160×240mm、重量は4.6kgである。正価は¥14,800。



●コーナー型スピーカー・システム
“SPS-104”

中にナショナルの10インチワイドゾニックスピーカー“10P-W1”の入っているバブル式コーナー・キャビネットである。再生周波数範囲は50~16,000c/s、VCインピーダンス6~8Ω、許容入力12Wである。外形寸法は市636×高812×奥行426mmで、内容積は90,000cm³、重量は15kgである。正価は¥16,000。
(大阪府池内郡門真町)

松下電器産業ラジオ事業部